



第36回全国健康福祉祭とっとり大会  
**ねんりんピック**  
**はばたけ鳥取2024**

咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花

令和6年10月19日(土)~22日(火)

茨城県選手惜敗、**“優秀賞”** 受賞



開始前：整列した茨城県選手団(写真右側)



競技開始前の一斉挨拶



一次予選1位通過チームによる二次予選：激闘の結果 2位

Hブロック

No.	チーム名	桜島	鳥取いなばの国B	いばらき ばら	勝 敗	試合得点	順 位
1	桜島		5-0	3-2	2-0		1
2	鳥取いなばの国B	0-5		0-5	0-2		3
3	いばらき ばら	2-3	5-0		1-1		2



総合開会式（10月19日）



鳥取県地方は悪天候のため急遽鳥取県立総合体育館で大幅に簡素化されて挙行された。



2023年の愛媛大会 総合開会式は、このように盛大に開式される予定であった。

歓迎ムードに包まれた「ねんりんピック鳥取大会」



倉吉市内の小中学生がねんりんピックはばたけ鳥取2024に参加される方を応援するために歓迎のぼりを作成しました！



## ねんりんピック鳥取2024 総合開会式

ご挨拶の三笠宮彬子様



全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)は、スポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じ、主に60歳以上の高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため、昭和63年(1988年)から開催され、36回目になります。

主催は、厚生労働省、鳥取県、長寿社会開発センター、共催はスポーツ庁です。



今年の総合開会式は、鳥取市のヤマスポーツパーク陸上競技場で予定されていましたが、雨のため規模を簡素化してパーク内の鳥取県民体育館で実施。三笠宮家の彬子様、鳥取県知事等がご挨拶されました。

例年の入場行進に代わり、各都道府県と政令指定都市のプラカードが順に入場すると、リンゴやチューリップなど名物を手にする選手団もありました。

主催者を代表し、平井伸治知事は「年輪を重ねることは身を引くことではありません。私たちはスポーツ、芸術など新たなステージを送る資格も能力も権利もあります」と挨拶されました。

総合開会式後は監督会議、合同開始式が行われました。  
伝統の郷土芸能など心のこもった歓迎会となりました。









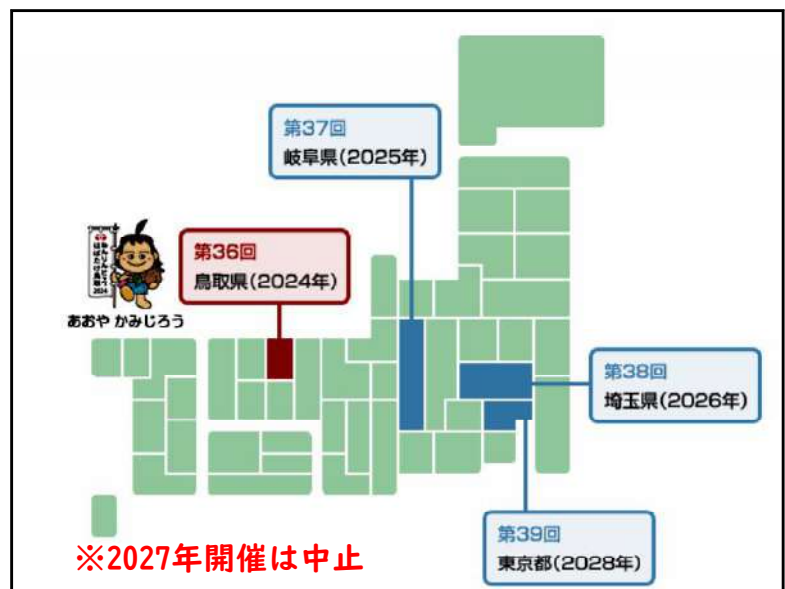
## 優秀賞に輝いた「いばらき ばらチーム」



鳥取大会メダル



今後の開催予定（長寿社会開発センター公表）



茨城県は「第20回(2007年11月10日(月)～13日(火))」開催済み

## ※ねんりんピック2027年大会の中止撤回を!! 全国老人クラブ連合会が要望

(<https://fukushishimbun.com/reha/35050>)

公益財団法人全国老人クラブ連合会(村木厚子会長)は4月10日、武見敬三厚生労働大臣に対し、中止予定となっている2027年度ねんりんピックの開催を求める要望書を提出した。大会が全国の高齢者の生きがいになっているとし、開催見送りは「誠に遺憾」と表明。

これに対し、厚労省は代替案を検討する考えを示した。